



国土交通省

# 河川サポーターだより

## No.15

 国土交通省中国地方整備局  
 岡山河川事務所  
 占用調整課

この河川サポーターだよりは、岡山河川サポーターの皆様方に岡山河川事務所から河川に関する情報をお届けするものです。

### ◎「岡山三川水質事故対策訓練」を実施しました！

9月29日（木）に高梁川の清音河川敷グラウンドで、県内すべての地方自治体や海上保安庁などの職員約70人が参加して「2022年度岡山三川水質事故対策訓練」を実施しました。訓練では簡易水質テストやオイルフェンス展張、ロープワーク訓練を行い、油流出などの水質事故発生時における初動体制の充実を図りました。

#### オイルフェンス展張訓練

水質事故の多くが油の流出であることから、水面にオイルフェンス等を設置し、油膜の流下を食い止める訓練です。

水の入ったペットボトルを対岸に投げてフェンスを張っています。



#### ロープワーク訓練

オイルフェンスの両端を川岸に固定する際に必要となる緩みにくいロープの結び方を学ぶための訓練です。

#### 講習：簡易水質テスト（パックテスト）

水質事故現場の水を採水し、短時間で水質を把握するための簡易水質テスト（パックテスト）を行う訓練です。



冬に入り気温が下がっているため、灯油を利用する機会が増えていると思いますが、取扱いに注意して、河川への流出事故を防ぎましょう！

## ◎「和気町かわまちづくり」完成お披露目式を開催！

吉井川での「和気町かわまちづくり」について、計画に基づく整備が完了したことから、令和4年11月2日（水）、現地に地元関係者を招き、岡山河川事務所と和気町との共催で完成お披露目式を開催しました。

お披露目式では、和気町長、岡山河川事務所長、田原下区長の挨拶をはじめ、事業概要説明やテープカット、和気にこここ園の園児によるバルーンリリースを行いました。



「和気町かわまちづくり」では、整備箇所付近の「リバーサイド和気（休憩所）」に駐輪場を整備し、サイクリングの利用者を誘導するとともに、新たに多目的施設（芝生）、親水護岸施設等を整備し、民間工場の見学やカヌーエコツアー等で利用することにより、地域の活性化を推進します。是非一度足を運んでみて下さい！

## ◎延期となっていた吉井川総合水防演習を令和5年度に実施します！

河川サポーターだより号外（令和4年5月9日発行）にて延期をお知らせしておりました「吉井川総合水防演習」について、以下の日時に実施することが決定しました。

### <吉井川総合水防演習>

日時：令和5年5月27日（土）9：00～12：00（予定）

場所：岡山県和気郡和気町原地先 吉井川右岸河川敷（和気橋下流）

なお、詳しい内容については、ホームページ等で改めてお知らせします。

### 総合水防演習とは・・・

水防技術の向上と水防体制の強化を図り、水防の重要性、水防意識の普及啓発を図ることを目的として、毎年、県・市町村と協力して中国地方各県の一級河川で実施しているものです。

岡山県内では、吉井川・旭川・高梁川で順番に実施しております。直近では平成28年度に高梁川総合水防演習を実施し、当時は高梁川流域自治体（7市3町）の他、34機関、約1400名が参加しました。



## ◎写真掲載コーナー

河川の魅力について一般に広く伝え、河川愛護の普及・促進を図るために河川に関する写真を募集します。（例：河川が入った風景写真、河川・河川敷に生息する生き物の写真、河川敷の季節の草花の写真など）応募いただいた写真はこちらで選定させていただき、サポーターだよりに掲載します。

### ●応募方法

メールに写真を添付し送付いただくか、印刷したものを郵送・持参ください。用紙・サイズは問いません。（宛先：[okakawa-supporter@cgr.mlit.go.jp](mailto:okakawa-supporter@cgr.mlit.go.jp)）

その際には下記の項目を記載し送付してください。

①撮影者 ※非公開の場合は名前の後に「(非公開)」と記載をお願いします。

②撮影日

③撮影場所（河川、右岸左岸どちらか、市町村など）

例1：○川右岸▲市口町

例2：○川右岸■橋付近、○川△神社付近の河川敷など（目印になるような建物等の記載）

例3：○川左岸7k800（現地の距離標（下部写真参照）にてご確認ください）

④タイトル

⑤コメント

### ●応募条件

- ・令和4年度サポーター登録者が撮影者及び応募者であること
- ・河川または河川敷が写っていること
- ・人物が写っている場合、公開されることについて同意を得ていること、または人物が特定できないくらい非常に小さいこと

### ※注意事項

- ・河川敷は誰でも自由に使用することができます。他の利用者が特定できる写真を許可なく撮るなど、迷惑になる行為はやめてください。
- ・私有地や危険な場所には立ち入らないでください。

○堤防天端（堤防の一番高くなっている箇所）に河口からの距離を表示した「距離標」を200m毎に設置しています⇒

現地で距離標が確認できる場合は距離標もお知らせ下さい。



○ 河口の方（川の流れる向き）を見て右側の岸を右岸（うがん）、左側の岸を左岸（さがん）と呼んでいます。

## 応募例



- ①岡河 太郎（非公開） ②令和4年11月22日 ③小田川・高梁川右岸倉敷市船穂町  
④『小田川合流点付替工事 -災害に強い河川を目指して-』  
⑤現在小田川合流点では、大規模な付替工事を行っています。全国的に見ても河川の工事でここまで大規模なものはなかなか見ることができないそうです。写真に写っている場所以外でも工事が行われており大迫力でした。

皆様からの河川異状に関する情報提供や、  
河川清掃等の活動報告をお待ちしております！

◇連絡先◇

〒700-0914 岡山市北区鹿田町2丁目4番36号

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 占用調整課

TEL : 086-223-5193 FAX : 086-232-4195

岡山河川事務所のホームページでは吉井川水系、旭川水系、高梁川水系のいろいろな情報を見ることができますので、ぜひ下記のアドレスまでアクセスしてください。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>